

2026

十文字学園女子大学 学生募集要項

この冊子に含まれる入学試験

総合型選抜

I 期・II 期・III 期【専願制】

IV 期・V 期【併願制】



十文字学園女子大学

アドミッションポリシー

十文字学園女子大学では、建学の精神である「身をきたへ 心きたへて 世の中に たちてかひある 人と生きなむ」に賛同し、かつ次の項目に該当する学生を求める。受験生の特徴がより発揮されることを目指して、さまざまな入試種別を用意する。

1. 自分らしい生きがいを実現するため、大学での学びの基本となる、高校までの教科に関する基礎的な知識と技能を身につけ、自らの人生を主体的に考えていること。
2. 他者と協働しつつ、人への理解を深め寄り添う気持ちがあること。
3. これからの社会における女性の生き方を積極的に考え、豊かな社会・地域や人間生活の実現を目指そうとする意欲があること。

社会情報デザイン学部 社会情報デザイン学科

社会情報デザイン学科では、本学科に入学してくる学生が、学科の人材育成目的の達成に向けて開設される科目群を履修することによって、卒業時まで自身の将来の展望を見出し、それに必要な汎用的スキルと専門知識を獲得し、そしてその後の絶えざる自己研鑽の姿勢を形成できるようになるために、以下の資質・能力を有する人を求める。

1. 多様化・複雑化する社会の出来事に対して興味がある。
2. 他者と互いを尊重し認め合いながら協働しようとする意欲がある。
3. 課題の発見・解決の基礎となる論理的思考力を備えている。

人間生活学部 健康栄養学科

健康栄養学科では、教育研究上の目的と教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1. 栄養・運動・食文化に強い関心を持ち、健康的な生活を思考・実践したい。
2. 健康に関する諸問題を栄養及び運動、食文化の視点から考察し、他者を支援したい。
3. 多様な人々と協働し、社会の健康づくりに貢献したいという意欲がある。

人間生活学部 食物栄養学科

食物栄養学科では、食・栄養・健康に関心を持つ、次のような学生を求める。

1. ヒトや課題について科学的視点に立ち、理解をしようとする意欲がある。
2. 人々の幸せに寄与し、社会に貢献したいという意欲がある。
3. 倫理観と責任感をもって、協調しながら問題を解決しようとする意欲がある。

人間生活学部 食品開発学科

食品開発学科では、教育研究上の目的と教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1. 食の科学をベースとして、開発、おいしさ、安全と安心、機能性、ビジネスに関して興味・関心があり、主体的、継続的に知識や技術を学ぶ意欲がある。
2. 人々の健康や幸せに寄与する食品を創造するための開発研究に強い興味・関心がある。
3. 将来、食のスペシャリストとして、新しい食品の創造・開発や食サービスを通して、社会に貢献する意欲がある。

人間生活学部 人間福祉学科

人間福祉学科では、教育研究上の目的と教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1. 人間の尊厳を守り、基本的人権を尊重することができる。
2. 社会福祉に興味を持ち、共感的態度をもって、人を支援することを志向できる。
3. 健康長寿社会の課題に関心を持ち、地域社会と関わりながら、その解決に向け積極的に取り組むことができる。

教育人文学部 幼児教育学科

幼児教育学科では、教育研究上の目的と教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1. 基礎的な学力を身につけている。
2. 豊かな感性をもっている。
3. 人と協力して物事を進めていくことができ、基本的な社会性を備えている。
4. 子どもと共に学び、子どもと共に成長しようとする意欲がある。

教育人文学部 児童教育学科

児童教育学科では、教育研究上の目的と教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1. 自分のよさを伸ばしたい。
2. 子どもの喜びを自分の喜びとする。
3. 知的好奇心に富み、学び続ける力を備えている。

教育人文学部 心理学科

心理学科では、教育研究上の目的と教育内容を踏まえたうえで、次のような学生を求める。

1. 人間の心と行動に対して興味がある。
2. 共感的態度を有し、他者を支援したいという意欲がある。
3. 知的好奇心に富み、物事を科学的・論理的に考察する思考力を備えている。

教育人文学部 文芸文化学科

文芸文化学科では、学園歌「身をきたへ 心きたへて 世の中に たちてかひある 人と生きなむ」の精神に基づき、教育研究上の目的と教育内容を踏まえたうえで、次のような点を評価して入学者を受け入れる。

1. 言葉を有する人間が生み出した文化・芸術に知的な好奇心を抱き、それを追究するための深い洞察力を得たい。
2. 多様な文化的背景をもつ人々との協働を視野に、論理的な思考力、柔軟な発想力、的確な表現力を身につけたい。
3. 生涯を通して持続可能な教養を身につけ、新たな文化・芸術を創造する意欲がある。

2026年度 総合型選抜 学生募集要項 目 次

I 募集定員（2026年度入学生） 3

II 出願資格 3

III 受験時の配慮希望・事前相談について 3

IV 選抜の概要 4

1. 選抜日程・出願期間・合格発表日 4
2. 選抜方法・試験科目 4～6
3. 試験時間・試験会場 6
4. 各学科の概要 6～15

V 出願について 16

1. 出願の注意点 16～17
2. インターネット出願手順 18～19
3. 検定料・手数料について 20
4. 本学学校推薦型選抜（指定校制）との併願について 20
5. 本学一般選抜との併願について 20

VI 受験から合格発表まで 21

1. オンライン受験票の発行・確認 21
2. 受験上の注意 22
3. 合格発表 23

VII 入学手続きについて 24

1. 入学手続き 24
2. 入学許可 24
3. 入学辞退 24

VIII 学納金等について 25

IX 特待生制度について 26

X 入学前教育について 26

本書綴じ込み書類

志望理由書 1部

本書同封書類

出願用封筒 1部

出願から入学許可までの流れ

参照ページ

1	受験する学科を決める	
2	出願資格を確認する	3
3	受験する選抜日程・選抜方法を決める	4～6
4	出願書類を確認する	※選抜方法により提出書類が異なります。 16・17
5	出願情報をインターネット上で登録する	インターネット出願サイトにアクセスし、画面の案内に従って、志望情報、志願者個人情報等を入力してください。 18・19
6	検定料の納入	コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）、ネットバンキングまたはクレジットカードのいずれかの方法で検定料納入の手続きをしてください。 18・20
7	出願書類の提出	インターネット登録を済ませ、出願書類を出願期間内に郵送してください。（必着） ※出願書類に不備があると受付られません。 16～19
8	受験票の印刷	インターネット出願サイトより「オンライン受験票」を印刷してください。 <u>受験票の郵送はしていません。オンライン受験票は、試験日に必ず持参してください。</u> 21
9	入学試験	受験上の注意を必ずご確認ください。 出願した選抜日程で受験してください。 22
10	合格発表	パソコン、スマートフォン、携帯電話等を利用したインターネットによる合否発表を行います。 また、合格者にのみ「合格通知」と「入学手続書類」等を速達郵便にて郵送します。 ※電話での合否の問い合わせには一切対応しておりません。 23
11	入学手続き	指定の入学手続期間内に手続き（学納金等の納入）をしてください。 24・25
12	入学許可	入学手続き確認後、入学許可書を郵送します。 24
13	入学関係書類を提出する	指定の提出期間内に提出してください。 （選抜ごとに提出締切日が異なります。） 24

I 募集定員 (2026年度入学生)

(単位：名)

学部	社会情報デザイン	人間生活					教育人文			
学科・コース	社会情報デザイン	健康栄養	食物栄養	食品開発	人間福祉		幼児教育	児童教育	心理	文芸文化
					社会福祉・保育コース	社会福祉・介護福祉コース				
定員	70	120	120	40	50	20	100	60	110	70
総合型選抜	25	35	30	10	12	4	40	20	40	12

II 出願資格

次の①～⑤項目すべてに該当する女性

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者（2026年3月卒業見込みの者を含む）
- ②通常の課程による12年間の学校教育を修了した者（2026年3月修了見込みの者を含む）
- ③学校教育法施行規則の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者を含む）
- ④志望学科の教育内容に強い関心を持ち、入学後の勉学に対する明確な目的意識を持っている者
- ⑤本学を第一志望（専願）とする者

※総合型選抜Ⅳ期・Ⅴ期に限り⑤は除く

III 受験時の配慮希望・事前相談について

病気・負傷や障がい（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱・発達障害）等で、受験および就学上、特別な配慮を希望する方は、出願開始日の1か月前までに入試課にお問い合わせください。事前相談の上、出願の際は「配慮希望書」（本学所定用紙）を提出してください。受験配慮については、大学入学共通テストに準拠します。

Ⅳ 選抜の概要

① 選抜日程・出願期間・合格発表日

インターネット出願は、下記期間中にインターネット出願サイトで登録と検定料の納入を済ませ、なおかつ出願書類を郵送することで完了となります。検定料は出願手順の過程の中で納入していただきます。時間に余裕を持って出願してください。

期	試験日	学科・コース	インターネット出願登録期間 (検定料支払い)	出願期間 (郵送)	合格発表日
I 期 (専願)	10月12日 (日)	社会情報デザイン学科 健康栄養学科 食物栄養学科 食品開発学科 人間福祉学科 (社会福祉・保育コース 社会福祉・介護福祉コース) 幼児教育学科 児童教育学科 心理学科 文芸文化学科	9月18日(木) 10:00 } 10月3日(金) 14:00まで	9月19日(金) } 10月3日(金) 必着	11月1日(土)
II 期 (専願)	11月23日 (日)		10月31日(金) 10:00 } 11月14日(金) 14:00まで	11月1日(土) } 11月14日(金) 必着	12月1日(月)
III 期 (専願)	12月14日 (日)		11月24日(月) 10:00 } 12月8日(月) 14:00まで	11月25日(火) } 12月8日(月) 必着	12月22日(月)
IV 期 (併願)	2月25日 (水)		2月1日(日) 10:00 } 2月18日(水) 14:00まで	2月2日(月) } 2月18日(水) 必着	3月3日(火)
V 期 (併願)	3月11日 (水)		2月18日(水) 10:00 } 3月5日(木) 14:00まで	2月19日(木) } 3月5日(木) 必着	3月16日(月)

② 選抜方法・試験科目

総合型選抜は、課題・小論文・作文・発表・志望理由書・調査書・個別面接等から総合的に評価し、合否を判定します。学科及び選抜方法により、評価の対象が異なりますので、以下の「**A**～**C**の方式」をご確認ください。出願にあたってはオープンキャンパス等で、教員と相談して学科の内容について理解しておくことが望ましいです。オープンキャンパス等に参加できない場合はご相談ください。また、調査書が提出できない方(高卒認定等)は志望理由書にて評価いたします。

A 探究学習アピール方式

「総合的な探究の時間」等において取り組んだ探究学習活動で培った成果を評価・判定します。授業の中ですでに作成されている資料の活用も可能で、資料を元に得られた成果について発表する方式です。

実施学科	選抜方法
社会情報デザイン学科	発表 + 個別面接 + 調査書 + 志望理由書
心理学科	
文芸文化学科	

※資料作成、提出方法、発表方法については、6ページ以降の「**4**各学科の概要」や、16・17・22ページを参照ください。

Ⅱ まなび活動方式

学科ごとの課題（高校時代の取り組み（ボランティア等の課外活動、部活動や生徒会活動等）やあなたの魅力発信）への取り組み成果を評価・判定します。

どのように取り組み、何を学び、どのような力をつけたのかを発表する方式です。

実施学科	選抜方法……学科による以下の課題 + 個別面接 + 調査書 + 志望理由書
社会情報デザイン学科	①②③のいずれか（①体験講座型シート、②資格取得実績シート、③事前レポート）
健康栄養学科	自己アピールのプレゼンテーション（資料・作品・道具・機器等の持参可能）
食品開発学科	事前レポート
人間福祉学科	①②のいずれか（①体験講座型シート、②事前レポート）
幼児教育学科	事前レポート
児童教育学科	①②のいずれか（①体験講座型シート、②活動アピール型シート）

Ⅲ アドミッション・オフィス方式

小論文・作文・書類審査・面接等を組み合わせて評価・判定します。

実施学科	選抜方法……学科による以下の課題 + 個別面接 + 調査書 + 志望理由書
健康栄養学科	小論文
食物栄養学科	小論文
食品開発学科	小論文
幼児教育学科	作文
心理学科	映像視聴後に内容に関する小論文
文芸文化学科	小論文

●各学科における選抜方式一覧

※選抜方法が複数ある場合はいずれか1つを選択してください。

学科・コース		期	I 期(専願)	II 期(専願)	III 期(専願)	IV 期(併願)	V 期(併願)
社会情報デザイン学科			A B	A B	A B	A B	A B
健康栄養学科			B C	B C	B C	B C	B C
食物栄養学科			C	C	C	C	C
食品開発学科			C	B	B	B	B
人間福祉学科	社会福祉・保育コース 社会福祉・介護福祉コース		B	B	B	B	B
幼児教育学科			C	B C	B C	B C	B C
児童教育学科			B	B	B	B	B
心理学科			C	A C	A	A	A
文芸文化学科			A C	A C	A C	A C	A C

I 募集定員
(2026年度学生)

II 出願資格

III 受験時配慮希望
事前相談

IV 選抜の概要

V 出願について

VI 受験から
合格発表まで

VII 入学手続きに
ついて

VIII 学納金等に
ついて

IX 特待生制度に
ついて

X 入学前教育に
ついて

■ 総合型選抜体験会成績利用方式 ※ I 期のみ出願可

総合型選抜体験会成績利用方式は、8月1日（金）に実施する〈総合型選抜体験会〉に参加し、個人成績表の総合評価が「合格基準に達している」方のみ選択することができます。

全学部全学科、調査書と総合型選抜体験会の成績で可否を判定します。

当日の試験は実施しません。調査書が提出できない方（高卒認定等）は、総合型選抜体験会の成績にて評価します。

なお、出願は総合型選抜体験会で参加した同一学科に限り認めます。

《注意》 総合型選抜体験会の総合評価により出願方式が異なります。

総合評価が合格基準に	
 達している	 やや達していない 達していない
「総合型選抜体験会成績利用方式」で出願可	A 探究学習アピール方式 B まなび活動方式 C アドミッション・オフィス方式 のいずれかで出願可 （5ページの選抜方式一覧をご確認ください）

③ 試験時間・試験会場

	午前実施	午後実施
試験時間	9：00集合／9：20試験開始	12：20集合／12：40試験開始
試験会場 ※オンライン面接を除く	十文字学園女子大学	

- 志願者数により、午前と午後に分けて実施することがあります。集合時間は目安となりますので、詳細は個別にオンライン受験票に指定します。
- 食品開発学科のみⅡ期以降、オンラインでの面接受験が可能です。詳細は10ページをご覧ください。

④ 各学科の概要

社会情報デザイン学部

社会情報デザイン学科

選抜方法

次の「A」または「B」のいずれかの方式を選択してください。

A 探究学習アピール方式

■ 発表（時間：5分程度）

「総合的な探究の時間」等の探究学習の課題をひとつ選び、その概要を発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には、①何を目的として、②どのような取り組みをし、③どのような結果・成果が得られたのか、を書いてください。

※探究学習の内容が社会情報デザイン学科の学習内容と関連している必要はありません。

※発表資料は電子媒体（PowerPointやPDFデータ等）で作成し、出願書類に同封して提出してください。

■ 個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。探究学習活動を通して学んだこと、考えたこと等について説明していただくとともに、発表内容や志望理由書等の出願書類、本学科の学びに関連する知識・興味等について質問します。

B まなび活動方式

■ 課題

以下の①②③の中から選択して受験することができます。

① 体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座について、「体験講座型シート＊1」を出願書類に同封して提出してください。

② 資格取得実績シート

資格取得の実績について、取得資格の証明書（コピー）及び「資格取得実績シート＊2」を出願書類に同封して提出してください。

▼対象資格 表記以外の資格についてはオープンキャンパス等でお問い合わせください。

【情報系】

ITパスポート／MOS（マイクロソフトオフィススペシャリスト）／日商PC検定3級以上／全商情報処理検定2級以上／情報検定（J検）／CGクリエイター検定ベーシック以上／Webデザイナー検定ベーシック以上／マルチメディア検定ベーシック以上

【ビジネス系】

全商簿記実務検定2級以上／日商簿記検定3級以上／全商商業経済検定2級以上／全商ビジネス文書実務検定2級以上／ビジネス文書検定2級以上

【語学系】

実用英語技能検定（英検）準2級以上／全商英語検定2級以上／日本漢字能力検定2級以上

【教養系】

ニュース時事能力検定2級以上／色彩検定2級以上／実用マナー検定2級以上

③ 事前レポート（文字数：800字程度）

次の2つのテーマから1つを選択して、レポートを作成し、出願書類に同封して提出してください。

テーマ① 関心を持っている社会問題、時事問題について説明した上で、その解決方法等について理由または根拠を示して論じてください。

テーマ② 生成AIの可能性と問題点としてどのようなことが指摘されているか説明した上で、あなたの生成AI活用に対する考えあるいは意見を述べてください。

【レポートの形式】

- レポートの様式は自由です。画像やグラフ等も使用してかまいません。
- パソコン利用、手書き、どちらでも可能です。
- レポート冒頭に、レポートテーマ・高校名・氏名を明記してください。
- 参考文献・資料のリストをレポート末尾に記してください（ホームページを参考にした場合はサイト名、URLを記してください）。

＊1、＊2……本学のホームページからダウンロードできます。

オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。選択した課題について、どのように取り組み、何を考え、どのような力がついていたのか等を説明していただくとともに、課題や志望理由書等の出願書類、本学科の学びに関連する知識・興味等について質問します。

評価方針・評価配分

方 式	配 分
A	発表 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点
B	課題 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する △評価している

学力の3要素	評価項目		発表 (A方式)	課題 (B方式)	個別 面接	志望 理由書	調査書
			30点	30点	50点	20点	
知識・技能	1	入学後の修学に必要な基礎学力（特に、英語・国語・数学）を有する		△		△	△
	2	自身の考えを適切に表現し、他者に伝えることができる能力を有する	○		△	○	
	3	社会の出来事に関する情報を正しく収集・活用できる力を有する	◎	◎	◎		
思考力・判断力・表現力	1	多様化・複雑化する社会の出来事を理解するために必要となる論理的思考力を有する	◎	○	○	○	
	2	自分とは異なった他者の価値観を認め、寄り添うことができる			○		
	3	日々の生活のなかで疑問をもつ力を有する	△	○	◎	○	
主体性・多様性・協働性	1	入学後の修学に対して積極的に取り組み、自己研鑽しようとする意欲がある			○	◎	
	2	他者と協働する意欲をもち、またその基礎的能力を有する			○		○
	3	課題に対して主体的に取り組むことができる	○	◎	○		△

選抜方法

次の「B」または「C」のいずれかの方式を選択してください。

B まなび活動方式

■発表（時間：5分程度）

個別面接のはじめの5分間で発表（自己アピールのプレゼンテーション）をしていただきます。以下のようなまなびや活動において一定の目標を達成したときに、どのように取り組み、何を学び、どのような力をつけたのか等をアピールしてください。

【発表内容の例】

- 部活・クラブ活動などにおける大会・コンクール・展覧会でのパフォーマンスの写真や動画、記録など
- 探究学習に取り組んだ際の活動内容のレポートやプレゼンテーション
- 生徒会などにおいて活動した内容のレポートやプレゼンテーション
- 学校外での諸活動（クラブ、ボランティアなど）の内容のレポートやプレゼンテーション
- 趣味や特技、各種資格取得・検定などで目標を達成した内容の写真や動画、レポート、プレゼンテーション
- 留学や海外経験の内容のレポートやプレゼンテーション

資料や作品、道具、機器（タブレット、パソコン）を持参しても構いませんが、本学で準備することはできません。運搬、管理、セッティングは全て受験者が行うこととします。また、セッティングの時間も発表の時間に含めます。

【参考】過去の発表方法の事例

スケッチブックによる紙芝居、タブレットでの写真紹介、楽器演奏、ダンス等

※発表（自己アピール）の際に、楽器演奏や歌唱、ダンスの実演等、口頭以外の方法によって行う予定（希望）がある場合には、オープンキャンパス等で事前に学科教員に相談をしてください。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。

プレゼンテーションの内容、志望理由書の内容、健康づくりや食生活への関心等に関する質問をします。

C アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

小論文の課題は、以下の通りとします。試験実施当日に、あなたの考えを述べていただきます。

「現代の日本における食や健康に関する課題を一つあげ、それについて若い世代がどのようなことに取り組んだらよいか、あなたの考えを述べてください。」

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。

志望理由書の内容、健康づくりや食生活への関心等に関する質問をします。

評価方針・評価配分

方式	配分
B	発表 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点
C	小論文 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する △評価している

学力の3要素	評価項目	発表 (B方式)	小論文 (C方式)	個別 面接	志望 理由書	調査書
	配点（100点）	30点	30点	50点	20点	
知識・技能	1 栄養士として必要な知識を理解するための基礎的学力を有し、健康づくりに生かす能力を身につけたい意欲がある	○	○	○	○	○
	2 五感を生かした非言語コミュニケーションに興味を持ち、積極的に鍛える意欲がある	○		◎	△	
	3 集団の中で他者の意見を共感、理解しながら物事をまとめることができる			△	△	△
思考力・判断力・表現力	1 資料（文章・データ等）から課題や問題点を考えることができる		◎			△
	2 他者の意見を取り入れながら自分の考えを表現することができる	◎	◎	◎	△	
	3 課題や問題点に対する解決策の必要性を判断できる	◎	◎	○	△	△
主体性・多様性・協働性	1 課題に対して自分で考え、行動することができる	◎	○	◎	△	△
	2 多様な人々と協働して取り組むことができる			◎	△	△
	3 すべての人に対して健康づくりに役立てるコミュニケーション能力を向上させる意欲がある			◎	△	

選抜方法

「㊦」方式での受験となります。

㊦ アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

食や栄養、健康に関する問題文が提示され、その内容を自筆でまとめる課題です。

■個別面接（時間：15～20分）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。志望理由書の内容、管理栄養士、栄養を学ぶために必要な計算力や生物や化学の基礎的な知識等に関する質問をします。

評価方針・評価配分

方 式	配 分
㊦	小論文 40点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 10点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する △評価している

学力の3要素	評価項目		小論文	個別面接	志望理由書	調査書
	配点（100点）		40点	50点	10点	
知識・技能	1	食・栄養・健康に関心を持ち、管理栄養士として必要な知識を理解するための、高校までの基礎的学力を有している	○	◎		○
	2	他者を理解し、思いやる力を有している		◎	○	△
	3	多角的に物事をとらえようとする力を有している	◎	○		△
思考力・判断力・表現力	1	食・栄養・健康に関心を持ち、自分の考えを、的確でわかりやすい文章や言葉で伝えることができる	◎	○	○	△
	2	他者を尊重する態度が見られる		◎	○	△
	3	課題や問題点を見つけ、改善するための考えを伝えることができる	◎	○		△
主体性・多様性・協働性	1	向上心を持ち、主体的に取り組む事ができる	△	◎	○	△
	2	集団の中で自分の考えを他者に伝えることができる		◎	○	△
	3	課題に対して改善のための行動を実践したことがある		◎	△	△

選抜方法

次の「B」または「C」方式での受験となります。 ※期によって選抜方式が異なりますのでご注意ください。

B まなび活動方式（※Ⅱ期～Ⅴ期）

■事前レポート（文字数：800字程度）

以下のテーマについて、レポートを作成し、出願書類に同封して、提出してください。

「食に関連する問題提起とその解決案」または「新しい商品（食品）開発の提案」について、あなたの考えを述べていただきます。

【課題の形式】

- レポートの様式は自由です。
- PowerPoint・Word等を利用し、A4サイズで2ページ以内で作成してください。画像やグラフ等も使用してかまいません。
- レポートの冒頭に、課題タイトル（自由）・高校名・氏名を記入してください。
- 参考文献は最後に記してください（ホームページの場合は著者、サイト名、URLを入れてください）。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。個別面接は対面とオンラインで選択ができます。事前レポートの内容や志望理由書の内容に関して質問します。

※オンライン面接を選択された方には、出願期間終了後に、登録されたメールアドレスへZoom面接の詳細（マニュアル等）をご案内いたします。

〈用意する機器・環境〉

①使用する端末	カメラ付きデスクトップパソコンまたはノートパソコン（推奨） スマートフォン、タブレット
②イヤホン・マイク	イヤホンの使用は任意。使用する際は、音声の入出力（通話）が可能なセッティングをすること。 マイクはパソコン内部または外部接続されたマイク
③インターネット回線	受験をする部屋で、オンライン面接に必要なインターネット回線を確保してください。

- 自宅や学校などで、上記の環境が整う場所を確保してください。試験時間中は、受験生本人のみで、他の誰も入ってこない部屋で受験してください（インターネットカフェ、レストランなどの静穏が保証されない環境での受験は不可）。不正防止のため、周囲の環境を映していただく場合があります。
- 試験3日前までに、当日使用する機器を使用して、送られるマニュアルに沿って事前接続テストを実施してください。事前接続テストを実施した部屋と試験当日の部屋については同じ部屋を使用してください。事前接続テストに失敗し、解決が難しい場合は入試課（TEL：048-423-0583）までご連絡ください。

C アドミッション・オフィス方式（※Ⅰ期のみ）

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

食に関する課題について、あなたの考えを述べていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。個別面接は対面となります。志望理由書の内容や食の科学を学ぶために必要な生物や化学の基礎的な知識や食等に関する質問をします。

評価方針・評価配分

方 式	配 分
B	事前レポート 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点
C	小論文 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する △評価している

学力の3要素	評価項目		事前レポート・小論文	個別面接	志望理由書	調査書
	配点（100点）		40点	40点	20点	
知識・技能	1	高等学校卒業レベルの基礎学力を有している				◎
	2	食の科学を学ぶために必要な生物や化学の基礎的な知識を有している		△		○
思考力・判断力・表現力	1	多面的で論理的な思考力を有している	◎			
	2	倫理観が高く、責任ある行動や発言をすることができる		○		
	3	自分の考えや取り組みの成果等を論理的に表現し、他者に伝えることができる		◎	◎	
主体性・多様性・協働性	1	向上心を持ち、自主的、継続的に学修に取り組む意欲を有している		◎	○	
	2	自ら考え、積極的に行動することができる		○		
	3	コミュニケーション能力を有し、他者との協同作業を円滑に行うことができる		○		

選抜方法

「B」方式での受験となります。

B まなび活動方式

■課題

以下の①②の中から選択して受験することができます。

① 体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座について、「体験講座型シート＊１」を出願書類に同封して提出してください。

＊１……本学のホームページからダウンロードできます。オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

② 事前レポート（文字数：800字程度）

次の２つの課題から１つを選択して、レポートを作成し、提出してください。

課題Ａ 最近関心のあるニュースやテレビ番組、新聞記事等から、福祉の課題に関するものの概要を記述し、そのことに対してあなたの意見を述べてください。

【参考】今までに提出されたレポート課題

児童虐待について、子どもの貧困とこれから、「心のバリアフリー」の実現、認知症と超高齢社会等

課題Ｂ これまでに参加した社会福祉にかかわる体験やボランティア活動体験等があれば、その内容と活動の情報を記述し、福祉に求められていることは何か意見を述べてください。

【課題の形式】

- 課題の作成には、原稿用紙（縦書き・400字詰め）を使用してください。
- 原稿用紙の冒頭に、課題のタイトル・高校名・氏名を記入してください。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員２名と受験生１名で個別面接を行います。志望理由書の内容や以下の内容等に関して質問します。

- 事前に提出された課題の内容について
- 日本の福祉の現状に関する知識について
- 専門職及び資格について

評価方針・評価配分

方 式	配 分
B	課題 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する

学力の３要素	評価項目		課題	個別面接	志望理由書	調査書
	配点（100点）		40点	40点	20点	
知識・技能	1	人間の尊厳と基本的人権の尊重を踏まえ、社会福祉の法や制度面についての基本及び支援を必要とする人々への支援に関心をもち、高校までに必要な基本的知識を有している	◎			○
	2	支援を必要とする人々に対するコミュニケーションの重要性を理解し、他者とかわることができる	◎	◎		○
	3	乳幼児から高齢者までの生涯にわたる生活課題や地域課題を見出し、人権尊重の重要性を理解している	◎			○
思考力・判断力・表現力	1	援助・支援にあたる論理的思考力について高校までに必要な基本的知識を有しており、自身の言葉や文章で表現することができる	◎	◎	○	
	2	他者との関わりから自ら学び、思考する態度・姿勢を有している	◎	◎	○	
	3	自分が体験したことや得られた知識を分かりやすく他者に表現し、社会に発信しようとする志向性を有している	◎	◎	○	
主体性・多様性・協働性	1	主体的に広く社会福祉の課題に関心をもち、解決へ向けた方法の提案や行動につなぐことのできる専門性と倫理の重要性を理解しており、志向性を表現することができる	◎	○		
	2	自身の考えを伝えあい、多様な価値観や立場を認めながら、協働に向けて、自らの考えや集団の考えを高める態度・姿勢を有している	◎	○		
	3	人間の尊厳と基本的人権の尊重という社会福祉学の基本的理念をふまえて、地域社会・福祉社会形成へむけて自ら参画しようとする志向性を有している	◎	○		

選抜方法

次の「B」または「C」のいずれかの方式を選択してください。 ※I期は、「C方式」のみとなります。

B まなび活動方式

■事前レポート（文字数：800字以上1000字以内）

以下のテーマから1つを選択して、レポートを作成し、出願書類に同封して、提出してください。

課題A あなたが今、興味や関心を持っている子どもに関する話題についてその概要を説明し、それについてあなたの考え、意見をまとめてください。

課題B 子ども時代に子どもはどのような経験をすることが望まれるのか例を挙げて説明し、それに対するあなたの意見を述べてください。

課題C あなたの保育所や幼稚園での生活の経験を振り返り、子どもにとっての保育者とはどのような存在なのか、あなたの意見を述べてください。

【課題の形式】

●課題の作成には、原稿用紙（縦書き・400字詰め）を使用し、手書きで記入してください。

●原稿用紙の冒頭に課題のタイトル・高校名・氏名を記入してください。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。面接で使うメモの持ち込みは可能です。志望理由書の内容や以下の内容等に関して質問します。

●事前レポートの内容について

●高校までの学習内容（人文・社会科学及び自然科学）について

●子どもへの関心について

●ボランティア等の課外活動、部活動や生徒会活動、資格取得等について

●みんなで協力して何かを成し遂げたことや、企画して実践した経験について

C アドミッション・オフィス方式

■作文（時間：60分、文字数：800字以内）

※作文の課題は、試験実施当日に出題します。

短い文章や絵本を読んだり、写真等を鑑賞した後、それに関わる考えを書いていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。高校までの学習内容（人文・社会科学及び自然科学）、子どもへの関心、志望理由書の内容等に関して質問します。また、みんなで協力して何かを成し遂げたことや、企画して実践した経験について具体的にお話をしていただき、それについての質問もします。

評価方針・評価配分

方 式	配 分
B	事前レポート 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点
C	作文 30点／個別面接 50点／志望理由書・調査書 20点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する △評価している

学力の3要素	評価項目		事前レポート・作文	個別面接	志望理由書	調査書
	配点（100点）		30点	50点	20点	
知識・技能	1	人間教育に必要な幅広い教養を身につけるために、高校までのすべての教科に関する基礎的な知識・技能を身につけている				○
	2	自分の考えを的確に文章で表現する力を身につけている	○		△	
	3	幼児教育学科の教育理念を理解している		◎	○	
思考力・判断力・表現力	1	テーマにそって論理的に考えることができる	◎			
	2	他者の意見を受け入れながら自分の意見も伝えることができる		◎		
	3	自分の考えを文章で表現することができる	◎		△	
主体性・多様性・協働性	1	子どもや幼児教育について自ら学ぼうとする意欲をもっている		◎		
	2	人と協力をして物事を進めていく力を身につけている		◎		
	3	基本的な社会性（基本的生活習慣や態度、言葉遣い）を身につけている		◎		

選抜方法

「B」方式での受験となります。

B まなび活動方式

■課題

以下の①②の中から選択して受験することができます。

① 体験講座型シート

オープンキャンパスで受講した本学科の体験講座を通して学んだことを、大学においてどのように活かしていきたいですか。アドミッション・ポリシーの3つのうち1つを選び、そのことにふれながら「体験講座型シート＊1」に記入し、出願書類に同封して提出してください。

② 活動アピール型シート

高校での授業またはそれ以外の活動（学校行事や部活動等）を通して学んだことを、大学においてどのように活かしていきたいですか。アドミッション・ポリシーの3つのうち1つを選び、そのことにふれながら「活動アピール型シート＊2」に記入し、出願書類に同封して提出してください。

【アドミッション・ポリシー ～児童教育学科が求める学生像～】

1. 自分のよさを伸ばしたい
2. 子どもの喜びを自分の喜びとする
3. 知的好奇心に富み、学び続ける力を備えている

＊1、＊2……本学のホームページからダウンロードできます。

オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。1分程度の自己PRをしていただき、その後、提出したシート（「体験講座型シート」または「活動アピール型シート」）の内容について、お話ししていただきます。また、志願理由書の内容や発表内容等に関する質問もします。

評価方針・評価配分

方 式	配 分
B	課題 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する △評価している

学力の3要素	評価項目		課題	個別面接	志望理由書	調査書
	配点（100点）		40点	40点	20点	
知識・技能	1	小学校教員免許や特別支援学校教諭免許、幼稚園教諭免許、中学校・高等学校教員免許（英語）の取得希望者で、取得に必要な高校までの教科・科目の基礎を身につけている	△			△
	2	会話表現や文章表現に必要な国語の基礎的な知識を身につけている	○	○	○	
	3	教育に必要な幅広い教養を身につけるために、高校までの全ての教科・科目に関する基礎的な知識を身につけている	△			△
思考力・判断力・表現力	1	自己を分析し、他者に対して自己についてアピールすることができる		○	○	
	2	質問や発問に対して臨機応変に答えることができる		○		
	3	与えられたテーマについて必要となる情報を想起し、整理し、自分の考えを伝えることができる	◎	◎	○	
主体性・多様性・協働性	1	自ら考え行動することができる	○	◎	○	
	2	集団の中で他者の考えを受け入れながら自分の考えも他者に伝えることができる		△		
	3	課題に対して他者と協働して取り組むことができる			△	

選抜方法

次の「A」または「C」の方式での受験となります。 ※期によって選抜方式が異なりますのでご注意ください。

A 探究学習アピール方式（※Ⅱ期～Ⅴ期）

■発表（時間：5分程度）

「探究学習」の授業等で得られた成果を発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には、①何を知りたかったのか、②それを知るために何をしたか、③どのような結果が得られたか、④得られた結果から①について何が分かったか、を書いてください。

※探究学習の内容が心理学と関連している必要はありません。

※発表資料は電子媒体（PowerPointやPDFデータ等）で作成し、出願書類に同封して提出してください。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。面接で使うメモの持ち込みは可能です。大学パンフレットを読んで、学科の学びについて自分なりの理解を深めてきてください。また、面接では、探究学習の発表内容、志望理由書の内容、大学での学びと卒業後の進路とのつながり等に関して質問します。

C アドミッション・オフィス方式（※Ⅰ期～Ⅱ期）

■小論文（時間：80分（映像20分+小論文作成60分）、文字数：800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

心理学に関する基本的な内容の映像を視聴し、その内容の要約と内容に関する課題について述べていただきます。

映像視聴の際はメモを取ることが可能です。メモ用紙を配布します。

■個別面接（時間：20分程度 ※発表含む）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。面接で使うメモ・発表資料の持ち込みは可能です。

大学パンフレットを読んで学科の学びについて自分なりの理解を深めてきてください。

以下の3つの題材から1つ選び、発表してください。（時間：5分）

①今まで読んだ本のなかで、心に残った1冊を選び、本の内容と本から学んだことについての紹介

②心理学科で学びたいテーマについての具体的な説明

③将来つきたい職業について、大学4年間の学びをどう活かしたいか自分なりの説明

その後、志望理由書の内容や発表内容、将来希望する進路と学科での学びとのつながり等に関して質問します。

評価方針・評価配分

方 式	配 分
A	発表 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点
C	小論文 40点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 20点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する

学力の3要素		評価項目	発表 (A方式)	小論文 (C方式)	個別 面接	志望 理由書	調査書
			40点	40点	40点	20点	
知識・技能	1	心理学の学びや養護教諭免許、公認心理師など資格取得に必要な高校までの教科・科目に関する基礎的な知識を身につけている				○	
	2	「人の心と行動」に関する課題について問題点を見つけ、様々な人の生き方や考え方を尊重した改善方法を考えることができる			◎		
	3	客観的なデータや資料を分析するための基礎的な知識（特に、国語、数学、英語など）を身につけている					○
思考力・判断力・表現力	1	「人の心と行動」に関する課題について資料（文章、データなど）を読み取り、問題点を見つけることができる		◎			
	2	他者の考えを理解するとともに、自身の考えを適切に表現し、誰とでも対話し、協力して行動できる能力を有する			◎		
	3	社会における諸問題を解決するために、様々な視点から物事を考え、他者の意見を取り入れながら適正な判断をくだすことができる	○	○			
主体性・多様性・協働性	1	入学後の修学に必要な基礎学力（国語・数学・英語・生物・化学・日本史）を元にして、課題に対して積極的に取り組むことができる	◎	◎			○
	2	様々な人の生き方や考え方を大切に、他者を支援したいという共感的態度を有する			◎	○	
	3	社会的課題に興味を持ち、自ら積極的に関わろうとする態度を有する	○	◎			

選抜方法

次の「A」または「C」のいずれかの方式を選択してください。

A 探究学習アピール方式

■発表（時間：5分程度）

「探究学習」の授業等で培った成果について発表していただきます。

【資料作成について】

発表資料には、①研究テーマ、②研究概要、③自分の役割、④まとめ（成果・結論等）、⑤自分にとって学びとなったこと、を書いてください。

※探究学習の内容が文学・芸術学と関連している必要はありません。

※発表資料は電子媒体（PowerPointやPDFデータ等）で作成し、出願書類に同封して提出してください。

■個別面接（時間：15分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。以下の内容等に関して質問します。

- 発表の内容について
- 事前に提出された調査書・志望理由書の内容について
- 文化や芸術、ことばやコミュニケーション等への関心や、それらについての基礎的な知識について
- 学科での学びを卒業後どのように活かしたいか、また、卒業後どのような進路を考えているか、といった将来について

C アドミッション・オフィス方式

■小論文（時間：60分、文字数：720字以上800字以内）

※小論文の課題は、試験実施当日に出題します。

与えられた文章を読み、あなたの考えを述べていただきます。

■個別面接（時間：20分程度）

学科教員2名と受験生1名で個別面接を行います。以下の内容等に関して質問します。

- 事前に提出された調査書・志望理由書の内容について
- 文化や芸術、ことばやコミュニケーション等への関心や、それらについての基礎的な知識について
- 学科での学びを卒業後どのように活かしたいか、また、卒業後どのような進路を考えているか、といった将来について

評価方針・評価配分

方 式	配 分
A	発表 30点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 30点
C	小論文 30点／個別面接 40点／志望理由書・調査書 30点

◎特に強く重視して評価する ○強く重視して評価する

学力の3要素		評価項目	発表 (A方式)	小論文 (C方式)	個別 面接	志望 理由書	調査書
		配点（100点）	30点	30点	40点	30点	
知識・技能	1	文化・芸術を追究し幅広い教養の修得のために、すべての教科・科目に関する基礎的な知識・技能を身につけている					◎
	2	文芸文化学科での専門的な学修や、中学・高等学校教員免許状（国語）に関する学修を行うために必要となる基礎的学力を身につけている			○		○
	3	高等学校の「現代の国語」「言語文化」において達成すべき日本語力を用いて、会話表現や文章表現に関する基礎的知識を身につけている	◎	◎	◎	◎	
思考力・判断力・ 表現力	1	幅広い領域に興味・関心を持ち、自ら課題を設定することができる	○	○	○	○	
	2	必要な情報を整理し、論理的にまとめることができる	◎	◎	○	○	
	3	固定観念にとらわれることなく、多様な意見を踏まえながら、自らの意見を表現することができる	◎	○	○		
主体性・多様性・ 協働性	1	文化・芸術について自ら考え学ぼうという意欲がある		○	◎	◎	
	2	多様な文化的背景を持つ他者を尊重し、異なる考えを受け入れつつ、自らの意見を表現することができる	○	○	○		
	3	正解がない課題に対して、他者と意見を交換することで、よりよい価値を生み出す意欲がある			◎	○	

V 出願について

① 出願の注意点

各出願書類		出願の注意点
1	インターネット 入学志願票 各自プリンター から出力	●「インターネット出願手順」(18・19ページ)を参照のうえ、入学志願票を作成してください。 ●顔写真データについては、以下のことに注意して用意してください。 ①アップロードできるファイル形式は、jpeg、jpg、png、bmpのみ。 ②アップロードできるデータサイズは、10MBまで。 ③出願前3か月以内に撮影した正面向、上半身、脱帽、背景なし、のカラー写真データであること。 ④写真データは縦長であること(比率は縦4：横3が望ましい)。 なお、使用できない写真の例は以下のとおりです。 不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、画像に加工を施しているもの等。 ●検定料の支払完了後、「入学志願票」等をA4サイズで印刷します。
2	調査書等	●<u>高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者および卒業した者</u> 出身学校長が証明した「調査書」(開封無効)を提出してください。 ※調査書は、発行までに時間を要する場合があります。出願期間前までには、必ず用意してください。 ※3か月以内に発行したものを提出してください。 ●<u>高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格者および合格見込み者</u> 「合格成績証明書」を提出してください。(合格見込者は「合格見込成績証明書」) ●<u>高等学校卒業後5年以上経過する等の理由により、高等学校から調査書の発行が不可能な者</u> 「卒業証明書」+「単位修得証明書または成績証明書」を提出してください。 ※単位修得証明書または成績証明書が発行できない場合は「保存期間経過証明書」を提出してください。
3 ※1	志望理由書 本書綴じ込み書類	●受験者本人が記入して提出してください。 ●人間福祉学科はコースも記入してください。 ●書き損じた場合は、本学のホームページ(受験生応援サイト)からダウンロードできます。
4 ※2	提出課題 (学科・出願方式により異なる)	「④各学科の概要」(6～15ページ)も併せてご確認ください。 〈社会情報デザイン学科〉 ■探究学習アピール方式の場合、発表資料を提出 ■まなび活動方式の場合、以下の①②③の中から選択した課題を提出 ①オープンキャンパス体験講座の「体験講座型シート＊」 ②取得資格の証明書(コピー)および「資格取得実績シート＊」 ③事前レポート課題 〈食品開発学科〉 ■まなび活動方式の場合、事前レポート課題を提出

(次ページにつづきます)

4 ※2	提出課題 (学科・出願方式により異なる)	＜人間福祉学科＞ 以下の①②の中から選択した課題を提出 ①オープンキャンパス体験講座の「体験講座型シート＊」 ②事前レポート課題 ＜幼児教育学科＞ ㊦まなび活動方式の場合、事前レポート課題を提出 ＜児童教育学科＞ 以下の①②の中から選択した課題を提出 ①オープンキャンパス体験講座の「体験講座型シート＊」 ②「活動アピール型シート＊」 ＜心理学科＞ ㊦探究学習アピール方式の場合、発表資料を提出 ＜文芸文化学科＞ ㊦探究学習アピール方式の場合、発表資料を提出 ＊ 本学のホームページ（受験生応援サイト）からダウンロードできます。 オープンキャンパスの「入試・なんでも相談コーナー」や「学生と話せる学科展示コーナー」でもお渡しします。 ◆提出方法 ㊦探究学習アピール方式…A4サイズで印刷し、出願書類に同封してください。試験当日に発表用の電子媒体資料をUSBメモリに保存時し、持参してください。 ㊦まなび活動方式……………各種シート・事前レポートを出願書類に同封してください。 ※健康栄養学科の自己アピールにおいて資料等を使用する場合は、試験当日に持参してください。出願時の提出は不要です。 ※㊦アドミッション・オフィス方式では提出課題はありません。
5	出願用封筒 市販封筒 または 本書同封の封筒	●封筒貼付用宛名シートを出力し、市販の封筒（角形2号サイズ）または本書同封の封筒に貼付してください。必要書類を同封のうえ、特定記録・速達郵便にして出願期間内に最寄りの郵便局から郵送してください。（出願期間締切日必着）

※1、※2は総合型選抜体験会成績利用方式で出願される方は提出不要です。

●本学が必要と判断した場合には、上記の他にも書類・証明書を提出していただくことがあります。

●提出された出願書類は、どのような場合でも返却できません。

●出願書類等に虚偽の記入や改ざんが認められた場合は、受験資格を失います。

インターネット出願ができない方は、入試課までお問い合わせください。

(入試課／☎048-423-0583)

I 募集定員
(2026年度入学生)

II 出願資格

III 受験時配慮希望
事前相談

IV 選抜の概要

V 出願について

VI 受験から
合格発表まで

VII 入学手続きに
ついて

VIII 学納金等に
ついて

IX 特待生制度に
ついて

X 入学前教育に
ついて

② インターネット出願手順

ご利用にあたってはメールアドレス・パソコン（インターネット接続済）・プリンター（A4出力）が必要です。
出願内容の登録は、各入試の出願開始日前日の10:00から出願最終日の14:00まで可能です。

Step 1 インターネット出願サイトへアクセス

1

インターネット出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/jumonji-n/>

または、

大学ホームページ
(受験生応援サイト)

<https://www.jumonji-u.ac.jp/jumonji-style/>

からアクセス



Step 2 出願内容の登録

2

①画面の手順や留意事項を必ず確認してください。

②画面の案内に従って出願内容の選択、必要事項を入力してください。出願内容の登録後に表示される受付番号を必ず控えてください。

受付番号 (12桁)											
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

③検定料のお支払い方法を選択してください。お支払いに必要な情報（お客様番号、確認番号、お支払い期限など）を必ず控えてください。

お客様番号 (11～13桁)									
-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

確認番号 (6桁)					
--------------	--	--	--	--	--

お支払い 期限	
------------	--

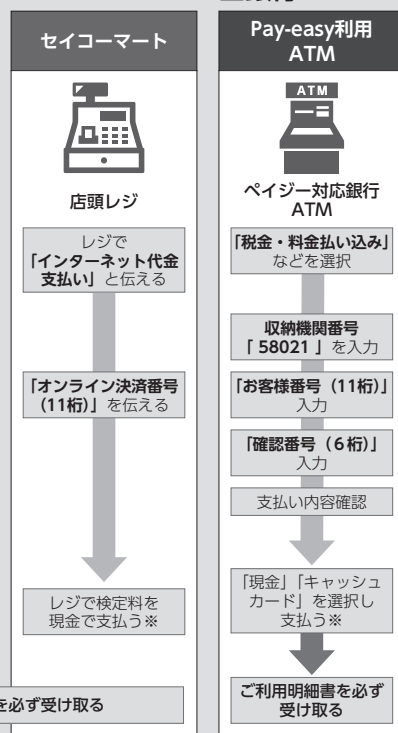
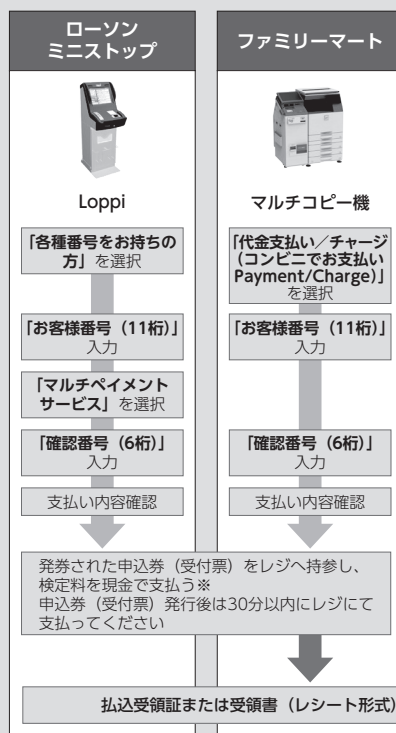
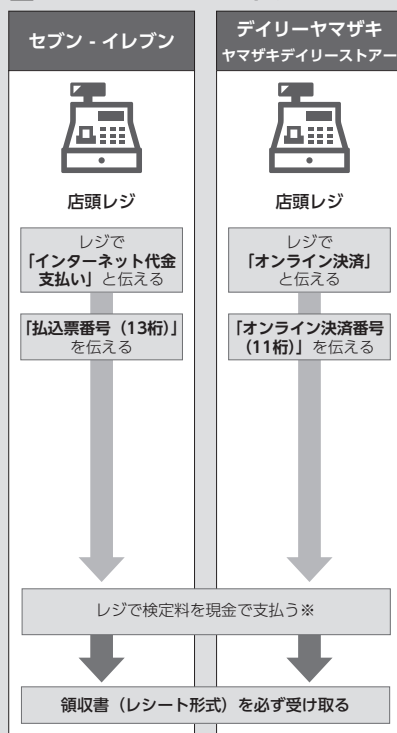
Step 3 検定料のお支払い

3

コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかの方法で検定料を払い込んでください。

利用可能な支払方法		
コンビニエンスストア セブン-イレブン LAWSON FamilyMart MINI STOP Seicomart	ネットバンキング、郵便局・銀行ATM pay-easy Rakuten 楽天銀行 住信SBIネット銀行 PayPay 銀行 じぶん銀行	クレジットカード JCB AMERICAN EXPRESS NicoS VISA mastercard

■コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

※画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

（次ページにつづきます）

Step
4

各帳票をプリンターにてA4サイズで印刷

検定料の支払い完了後に受信する「出願サービス 支払完了のご案内」メールに記載されたURLにアクセスして「インターネット入学志願票」と「宛名シート」を印刷してください。

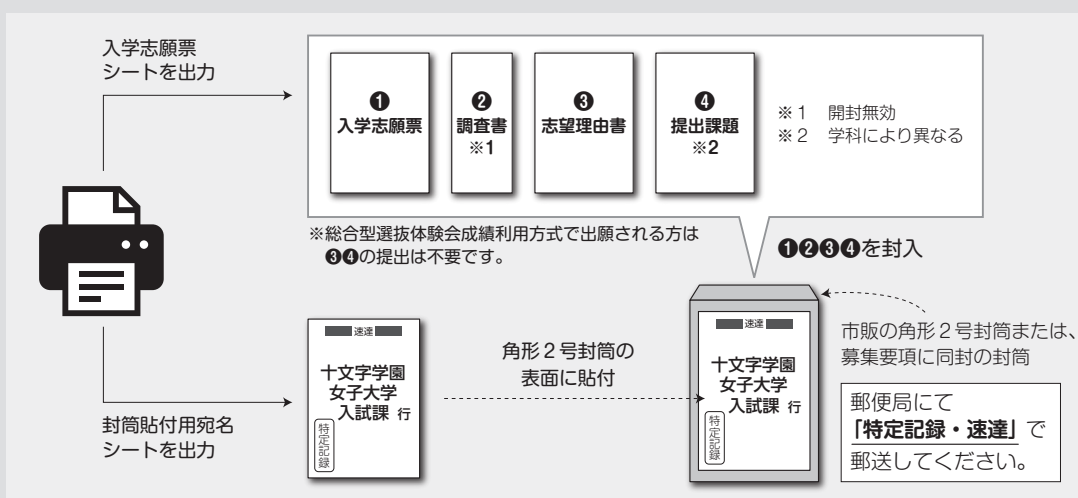
* ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。

* 「自動回転と中央配置」にチェックを入れて印刷してください。

Step
5

出願書類の提出

「インターネット入学志願票」は、他の必要書類（調査書等）と併せて郵送（特定記録・速達）してください。出願書類を郵送して出願完了となります。インターネット登録が完了していても出願は完了していませんので注意してください。



* 郵送で出願期間締切日に間に合わない場合、大学の窓口に出提出してください。

Step
6

出願完了

受験票は、出願書類を確認・受理した後、試験日の3日前にインターネット出願時にご登録いただいたメールアドレスに受験票発行通知が届きます。

出願書類に不備があった場合のみ、大学から連絡します。



- 出願内容の登録完了後の変更は一切できませんので、入力した内容を十分に確認してください。
- 検定料の支払い前に出願内容の誤りに気付いた場合は、検定料を納入せずに、もう一度「Step 2 出願内容の登録」からやり直してください。

③ 検定料・手数料について

【検定料・手数料】

検定料	35,000円	システム手数料	990円
-----	---------	---------	------

※納入された検定料は、どのような場合でも返還できません。

(1) 検定料の免除について

次の方は、検定料が免除となります。①、②の手続き等の詳細は出願前に入試課にお問い合わせください。

③、④は申請不要です。出願時にインターネット出願サイトで検定料が免除されていることを確認してください。

①十文字高等学校卒業生（見込み者含む）

②十文字学園女子大学短期大学部および十文字学園女子大学の卒業生（見込み者含む）

③総合型選抜体験会に参加した者（総合型選抜Ⅰ期～Ⅲ期に出願した場合のみ免除）

④総合型選抜を再受験する者（2回目以降）

(2) 紹介による検定料割引について

十文字学園女子大学および十文字学園女子大学短期大学部卒業生の紹介、在学生の家族（姉妹、母など）が受験する場合、検定料35,000円が20,000円になります。なお、お支払いの際にはシステム手数料（610円）がかかります。手続き等の詳細は、出願前に本学ホームページ（受験生応援サイト）をご確認のうえ「卒業生・在学生紹介入力フォーム」からお申込みください。

④ 本学学校推薦型選抜（指定校制）との併願について

本学では、総合型選抜と学校推薦型選抜（指定校制）について、同一学科に限り併願を認めています。

総合型選抜に出願後（合格発表後も含む）、本学学校推薦型選抜（指定校制）に決まった場合、総合型選抜の出願を取り下げもしくは辞退することができます。

その場合、改めて学校推薦型選抜のインターネット出願をしていただきます。総合型選抜出願時に検定料をお支払いいただいている場合は、検定料（35,000円）は徴収しません。

検定料が無料になる特別措置のパスワードをお知らせします。

但し、総合型選抜体験会に参加し、検定料免除で出願されている場合は入試種別が異なりますので検定料（35,000円）をお支払いいただく必要がございます。

詳細は入試課までお問い合わせください。

⑤ 本学一般選抜との併願について

本学では、【総合型選抜Ⅳ期】＋【一般選抜B日程「英語外部試験利用」】もしくは、【総合型選抜Ⅴ期】＋【一般選抜C日程「英語外部試験利用」】の同時出願が可能です。

ただし、検定料はそれぞれのお支払いとなります。調査書は1通の提出で構いません。

詳細は【2026年度 学生募集要項 給付特待チャレンジ入試・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜】にてご確認ください。

Ⅵ 受験から合格発表まで

Ⅰ 募集定員
(2026年度入学生)

Ⅱ 出願資格

Ⅲ 受験時配慮希望
事前相談

Ⅳ 選抜の概要

Ⅴ 出願について

Ⅵ 受験から
合格発表まで

Ⅶ 入学手続きに
ついて

Ⅷ 学納金等に
ついて

Ⅸ 特待生制度に
ついて

X 入学前教育に
ついて

① オンライン受験票の発行・確認

総合型選抜では、オンラインによる受験票を発行します。郵送による受験票の発行は行いません。
オンライン受験票は、出願書類が正しく受理されたという証明書となり、願書受付期間終了後に発行されます。

受験票発行が可能となるのは、試験日の3日前からとなります。

STEP 1 受験票発行通知の確認

願書受付期間終了後、インターネット出願サイトのマイページに登録したメールアドレスへ受験票発行通知が届きます。
メール本文に記載されているURLよりログインしてください。
メール通知が届かなくても、ログインをして受験票の印刷ボタンが表示されていれば、そこから受験票の印刷が可能です。
受験票の確認・印刷はインターネット出願サイトよりログインしてください。

インターネット出願サイト <https://e-apply.jp/ds/jumonji-n/>

※オンライン受験票を確認するには、インターネット出願サイトに登録した
メールアドレスとパスワード が必要です。



STEP 2 受験票をプリンターにてA4サイズで印刷

STEP1でログインした後に、「受験票出力」ボタンをクリックすると、受験票がPDFで表示されます。
市販のプリンター用紙（A4サイズ）で印刷してください。

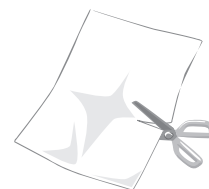
※ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。
※「自動回転と中央配置」にチェックを入れて印刷してください。



受験票はインターネットによる合否確認で使用するもので、合格発表日まで保管してください。

STEP 3 受験票の準備

A4サイズで印刷すると、受験票の他に「受験上の注意」と「試験会場案内」が印刷されます。
「受験票」部分を切り取り線に沿って切り離してください。
受験票は試験日に必ず持参してください。



【インターネット出願サイト及び操作に関するお問い合わせ】

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター TEL：0120-202079（出願期間中は24時間対応）

【受験票の内容に関するお問い合わせ】

入試課 TEL：048-423-0583（平日9：00～17：00、土曜9：00～13：00）

② 受験上の注意

試験前日までの注意事項		●試験会場までの経路、所要時間等を確認してください。
試験当日の注意事項		●集合時間までに試験室に入り、受験票に記載されている受験番号の席に着席してください。 ●試験当日、体調不良（発熱、咳、風邪の症状、倦怠感等）がある場合は、募集入試部までご連絡ください。
遅 刻		●遅刻者は、試験開始後20分以内であれば受験を認めます。 ●天災等不可抗力による遅刻の場合は、集合時間までに募集入試部までご連絡ください。大学に到着したら必ず総合案内所に立ち寄り、その指示に従ってください。
受験に必要な持ち物	受験票	●受験票は必ず持参し、机の上に置いてください。 ●受験票を忘れた場合は、試験開始前に総合案内所に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
	筆記用具	●鉛筆またはシャープペン、消しゴム
	USBメモリ（発表資料）	●社会情報デザイン学科、心理学科、文芸文化学科で「 A 探究学習アピール方式」を選択・受験される方は、発表用の電子媒体の資料をUSBメモリに保存して、持参してください。発表用データのファイル名は「受験番号 氏名」としてください。
	時計	●計時機能のみのもの。アラーム機能付きの時計は、機能を解除しておいてください。 ●スマートフォン、携帯電話等を時計として使用することはできません。 ●試験室によっては、時計が設置されていない教室もあります。
	ひざ掛け	●使用する際は、試験監督に申し出てください。
使用が認められない物		●下敷き、辞書機能などを兼ね備えた時計、電卓、スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等
探究学習アピール方式発表について		●本学で準備できるパソコンはWindows10（Office2021）、ケーブルはHDMIです。Macやタブレットをご利用の方は、ご自身の機材を試験当日に持参してください。変換コネクタ等が必要な場合もご自身でご準備ください。 Macやタブレットを持参の場合、USBメモリへの保存・持参は必要ありません。
不正行為について		①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した全ての評価・成績を無効とします。 ●解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。 ●カンニング（試験内容に関する書籍類、メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。 ●他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。 ●試験時間中に電子機器類を使用すること。 ②上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。 ●試験場において監督者等の指示に従わないこと。 ●試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。 ●その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
試験時間内の途中退室		●原則として、試験時間内に途中退室することは認めていません。

- 試験当日、大学の関係者を装った者が、受験者に対し、試験場で「可否結果を連絡する。」などと氏名・電話番号等を聞き出し料金を請求する行為を行っていることがありますが。本学では、試験場周辺及び新座駅などの最寄り駅付近で可否連絡の受付、チラシ配布、各種勧誘などは一切行っておりません。このようなトラブルに関して大学では一切責任を負えませんので、被害に遭わないよう十分注意してください。
- 新型コロナウイルス、インフルエンザ等により、やむを得ず欠席する場合には、別日程への振替受験を許可することがあります（V期の場合は追試験を許可することがあります）。試験当日の午前9時までに必ず下記までご連絡ください。

お問い合わせ

募集入試部

☎0120-8164-10

不測の事態により、入学試験や合格発表等を実施することが困難であると大学が判断した場合には、
本学の公式ホームページに公開しお知らせします。

十文字学園女子大学ホームページ <https://www.jumonji-u.ac.jp>

③ 合格発表

合格発表は、「インターネットによる合否確認」および「合格通知の郵送」の方法で行います。

電話による合否結果のお問い合わせには一切応じません。

※掲示による合否の発表は行っておりません。



合否発表サイト

(1) インターネットによる合否確認

パソコン、スマートフォン、携帯電話等を利用して合否結果の確認ができます。

合否発表サイト <https://www.gouhi.com/jumonji/>

	試験名称	試験日	発表期間
発表日程	総合型選抜Ⅰ期	10月12日(日)	11月1日(土) 10:00～ 11月4日(火) 15:00
	総合型選抜Ⅱ期	11月23日(日)	12月1日(月) 10:00～ 12月4日(木) 15:00
	総合型選抜Ⅲ期	12月14日(日)	12月22日(月) 10:00～ 12月25日(木) 15:00
	総合型選抜Ⅳ期	2月25日(水)	3月3日(火) 10:00～ 3月6日(金) 15:00
	総合型選抜Ⅴ期	3月11日(水)	3月16日(月) 10:00～ 3月19日(木) 15:00
	＊発表期間外では、合否の確認をすることはできません。 ＊合否の確認には受験番号・誕生日(4桁)が必要になります。		
注意事項	①合否発表サイトは、パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからでもアクセスできます。URLは共通です。 ②このサイトは、合格発表日の10:00から3日後の15:00まで利用できます。時間外は見ることはできません。サービス開始直後はつながりにくい状態になることが予想されます。その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。 ③発表画面の合否学科をよく確認してください。 ④本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続きの遅れは認められません。		

(2) 合格通知の郵送

- ①合格者には「合格通知」および「入学手続書類」を速達郵便にて郵送します。発表日に発送するため、到着は発表日以降になります。通知の到着後は内容をよく確認してください。
- ②不合格者には選考結果の通知は行いませんので、インターネットによる合否照会システムで合否結果の確認をしてください。
- ③合格通知の不着、遅延および内容の異なったものが配達されたことなどを理由とした入学手続きの遅れは認められません。
合格通知の不着または、内容の異なったものが配達された場合には、速やかに入試課までお問い合わせください。
- ④総合型選抜受験者については、出身学校長宛にも選考結果を通知します。あらかじめご了承ください。

入試課 ☎ 048-423-0583

I 募集定員
(2026年度入生)

II 出願資格

III 受験時配慮希望
事前相談

IV 選抜の概要

V 出願について

VI 受験から
合格発表まで

VII 入学手続きに
ついて

VIII 学納金等に
ついて

IX 特待生制度に
ついて

X 入学前教育に
ついて

VII 入学手続きについて

① 入学手続き

「合格通知」に同封されている「学納金等振込用紙」を確認のうえ、指定の入学手続き期間内に最寄りの金融機関窓口にて持参し、所定の学納金等を納入してください。ATMまたは、インターネットバンキングで手続きされる場合は、**必ず【受験番号】と【合格者カナ氏名】を入力してください**。入力漏れがあると大学側で確認ができず、未納の状態となる場合があります。学納金等の振込みには、別途手数料が必要です。
なお、指定の入学手続き期間内に学納金等を納入しない場合は、入学の意思がないものとみなします。
詳細については入学手続き書類で必ず確認してください。

試験名称	入学手続き期間
総合型選抜Ⅰ期	12月1日（月）～ 12月12日（金）
総合型選抜Ⅱ期	
総合型選抜Ⅲ期	12月25日（木）～ 1月27日（火）
総合型選抜Ⅳ期	3月4日（水）～ 3月11日（水）
総合型選抜Ⅴ期	3月17日（火）～ 3月19日（木）

② 入学許可

(1) 入学許可書

学納金等の納入完了者には「入学許可書」を郵送します。

(2) 入学関係書類

「入学関係書類」を「入学許可書」または「合格通知」に同封して郵送します。（合格の時期により異なります）
「入学関係書類」には、入学式のご案内、入学までに必要な手続き書類などが含まれています。同封の諸注意に基づき作成し、提出期間内に本学へ提出してください。

(3) 入学許可の取り消し

高等学校等卒業見込みで本学を受験し、合格した方で、2026年3月末日までに高等学校等を卒業できなかった場合は、大学入学資格を失い入学許可を取り消します。

③ 入学辞退

総合型選抜Ⅳ期・Ⅴ期に限り、辞退を認めております。下記に従い手続きをしてください。
なお、総合型選抜Ⅰ～Ⅲ期は専願となるため、原則として辞退はできません。

(1) 入学辞退の申し出と必要な書類の提出

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、入試課に電話で申し出てください。

その後、**必要書類の提出により、正式な辞退となります**。

（入試課／☎048-423-0583 平日9:00～17:00 土9:00～13:00 日・祝日・年末年始を除く）

書類提出締切日：2026年3月31日（火）13:00まで

①2026年3月19日（木）までに申し出の場合	本学ホームページ（受験生応援サイト）より「納付金返還願」をダウンロードしてください。「納付金返還願」に必要事項を記入し、押印した後、「入学許可書」を同封して、書類提出締切日までに郵送（簡易書留）または、入試課窓口にて提出してください。
②書類提出締切日までに郵送の余裕がない場合	受験者本人が、入試課窓口にて辞退の手続きに来てください。その際、印鑑、「入学許可書」、振込先銀行の口座番号を確認できるものを持参してください。事前に必ず入試課まで連絡をください。

(2) 納付金の返還について

締切日までに辞退の手続きを完了した方に限り、入学金を除く納付金を返還します。

納付金は、銀行振込により返還します。返還金の振込みには書類到着後2～3週間を要します。送金の通知は特に行いませんので、入金の確認ができない場合には、本学会計課までお問い合わせください。

（会計課／☎048-423-0271）

VIII 学納金等について

(単位：円)

学部・学科 内 訳		社会情報 デザイン	人間生活				教育人文			
		社会情報 デザイン	健康栄養	食物栄養	食品開発	人間福祉	幼児教育	児童教育	心 理	文芸文化
学納金	入 学 金	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	授業料	前期	375,000	400,000	400,000	400,000	375,000	385,000	385,000	375,000
		後期	375,000	400,000	400,000	400,000	375,000	385,000	385,000	375,000
	教育 充実費	前期	95,000	120,000	120,000	120,000	95,000	95,000	95,000	95,000
		後期	255,000	280,000	280,000	280,000	255,000	255,000	255,000	255,000
諸費用	学生会費（4年分）	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	武 蔵 野 会 費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	同窓会費（終身）	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料*（4年分）	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660
入学手續時納入金合計		784,660	834,660	834,660	834,660	784,660	794,660	794,660	784,660	784,660
1 年 次 後 期 分		630,000	680,000	680,000	680,000	630,000	640,000	640,000	630,000	630,000
1 年 次 納 入 金 合 計		1,414,660	1,514,660	1,514,660	1,514,660	1,414,660	1,434,660	1,434,660	1,414,660	1,414,660
2 年次 納入金	授 業 料	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000
	教育充実費	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000
3 年次 納入金	授 業 料	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000
	教育充実費	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000
4 年次 納入金	授 業 料	750,000	800,000	800,000	800,000	750,000	770,000	770,000	750,000	750,000
	教育充実費	510,000	560,000	560,000	560,000	510,000	510,000	510,000	510,000	510,000

* 学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料は、2025年度入学生の実績額です。

- 1 年次10月以降の授業料等の納付金は預金口座から自動的に振り替えます。
- 1 年次10月以降の授業料等納付金の他に、事務手数料・口座引落手数料として別途以下の金額をご負担いただきます。
【事務手数料】年額100円（税別） 【引落手数料】引落の都度 100 円（税別）
- 十文字学園女子大学・十文字学園女子大学短期大学部の卒業生本人または卒業生・在学生のご家族が入学する場合
および新生の姉妹が同時に本学に入学する場合の二人目以降の入学者の入学金を優遇する制度があります。
詳細は、入試課までお問い合わせください。

IX 特待生制度について

給付特待チャレンジ入試および一般選抜S日程を入学時学業特待生選抜とします。

総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期で合格し、入学手続きを完了した方は入学資格を確保したうえで、再度特待生選抜を受験し、選抜基準を満たした場合は入学時学業特待生として採用します。なお、総合型選抜Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期の合格者が一般選抜S日程を受験する場合には、検定料は免除となります。（給付特待チャレンジ入試は検定料をお支払いいただく必要があります）ただし、出願は手続きをされた同一学科・コースに限り認めています。

出願の際は必ず【2026年度 学生募集要項 給付特待チャレンジ入試・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜】の詳細を確認のうえ、別途出願してください。

〈選抜基準〉

対象者	給付特待チャレンジ入試および一般選抜S日程の受験者全員		
選抜方法と特待内容	特待生種別	席次・得点率	特待内容
	入学時学業特別特待生	学部席次が上位5%以内かつ2科目（2科目型）または、1科目（1科目型）の合計得点率が80%以上	入学金及び授業料1年次前期分全額免除
	入学時学業一般特待生	学部席次が上位5%以内かつ2科目（2科目型）または、1科目（1科目型）の合計得点率が70%以上80%未満	入学金及び授業料1年次前期分半額免除
	入学時学業科目特待生	全受験者の1科目席次が上位20%以内 2科目（2科目型）は高得点の科目が対象	入学金免除

●入学時学業特別特待生・一般特待生と入学時学業科目特待生が重複した場合、入学時学業特別特待生・一般特待生の資格が優先されます。

X 入学前教育について

学修支援センターにおいて、大学合格から入学までの期間の入学前教育を受け持ちます。

入学前教育：大学での学びに備え、基礎学力の確認・復習のための課題を入学予定の皆さんに学習してもらいます。「eラーニングJクラス」を使用し、パソコンやスマートフォンを使っていつでもどこでも学習できるシステムになっています。

そして、希望者には英数国理社5科目の基礎を学ぶ**入学準備集中講座**を2月・3月に開講いたします。また、アドミッションポリシーに基づき、**学科ごとに入学前の課題**を設定し、取り組むことをお願いしています。

詳細は、入学手続き書類の中の『入学関係書類』および、入学予定者対象の『新入生ポータルサイト』でご案内します。ご不明な点や質問は学修支援センターまでお問い合わせください。

学修支援センター／☎ 048-260-7732（平日9:00～17:00 土曜日9:00～13:30）

✉ ssc@jumonji-u.ac.jp

志望理由書

(西曆) 年 月 日

フリガナ 氏 名		
志望学部・学科 ※人間福祉学科はコースも 記入してください。	学部	学科 コース

[illegible]

〈裏面へ〉

- | 活 動 期 間 | 活 動 内 容 |
|---------|---------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

-
- A blank grid paper with a dashed grid pattern. The grid is 25 units wide and 300 units high. The horizontal axis is labeled with 10, 20, and 25. The vertical axis is labeled with 100, 200, and 300.

- | 資格・検定・試験等の名称 | 級・スコア等 | 取得等の年月 |
|--------------|--------|--------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

※取得した資格・検定等がある場合のみ記入してください。

試験会場案内

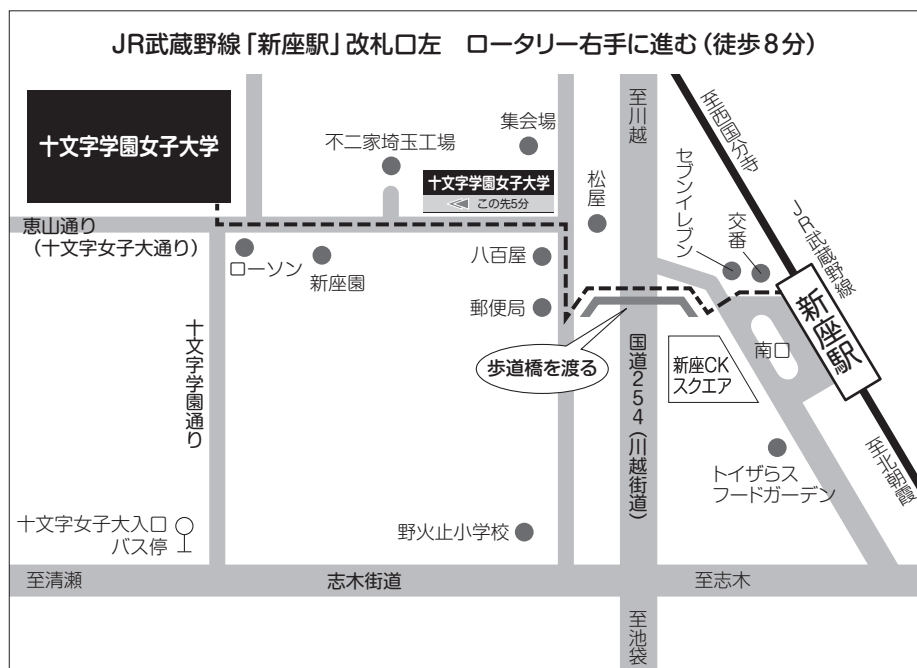
アクセス

JR武蔵野線「新座駅」から徒歩8分

新座駅までのアクセス

■東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「朝霞台駅」下車、JR武蔵野線「北朝霞駅」から「新座駅」南口下車、徒歩8分

■西武池袋線「秋津駅」下車、JR武蔵野線「新秋津駅」から「新座駅」南口下車、徒歩8分



宿泊案内

スマイルホテル北朝霞

〒351-0034 朝霞市西原1-5-5
Tel 048-424-4885
JR武蔵野線「北朝霞」駅より徒歩1分
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「朝霞台」駅より徒歩2分

東横INN志木駅東口

〒353-0004 志木市本町5-21-18
Tel 048-470-1045
東武東上線「志木」駅東口より徒歩3分

デイリーイン 254

〒352-0012 新座市畑中2-2-10
Tel 048-478-6611
東武東上線「朝霞台」駅よりタクシーで10分

スーパーホテルさいたま・和光市駅前

〒351-0114 和光市本町1-13
Tel 048-452-9000
東武東上線（東急東横線・東京メトロ副都心線・有楽町線直通）「和光市」駅南口より徒歩3分

感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に疾患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

個人情報の取り扱いについて

本学の入学試験にかかわる個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続き、個人を特定しない統計資料作成、これらに付随する事項等を行うために利用しますので、あらかじめご了承ください。また、上記の利用目的を達成するために、取得した個人情報の全部または一部を本学の業務委託先に提供する場合があります。業務委託に当たり、委託先の義務と責任を契約等により明確にし、個人情報が安全に管理されるように適切に監督いたします。



十文字学園女子大学

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢 2-1-28

募集入試部

電 話 ☎ 0120-8164-10

048-423-0583 (入試課直通)

F A X 048-477-0389 (直通)

E-mail boshuu@jumonji-u.ac.jp